

令和7年8月1日
第2回定例会号

ご意見はこちらからでも投稿できます▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶





個人質疑から

第1回臨時会では1人、第2回定例会では15人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介します。
録画放映は各二次元コードからご覧いただけます。
(掲載記事は質疑順ではありません。)

第1回臨時会		第2回定例会	
5月15日 たてやま清隆（日本共産党） 鹿児島市議会ホームページの「インターネット議会中継」で本会議当日と過去12年分の映像をご覧いただけます。	6月16日 (1日目) 上入佐あゆみ（公明党） 園山えり（日本共産党） 永谷さよこ（立憲社民） たてやま清隆（日本共産党） 西洋介（自民党市議団）	6月17日 (2日目) のぐち英一郎（にじとみどり） 田代よしき（無所属） うかりともえ（立憲社民） 大木ひかる（無所属） 大園たつや（日本共産党）	6月18日 (3日目) 和るりか（立憲社民） 山下要（自民党市議団） いけやま美月（自民党市議団） 三反園輝男（市民連合） 大原葉（無所属）

第1回臨時会



教育

桜島学校の新築工事

問 今後の工事スケジュールは。

答 臨時会での議決後、速やかに本契約を締結し、令和7年5月末に着工、9年2月に竣工、4月からの供用開始を予定している。

なお、桜島学校は既存の桜島中学校の校舎を使用して、8年4月に開校することとしている。



▲桜島の8小・中学校を統合する桜島学校（パース図）

第2回定例会



行政運営

特別職（市長・議員）の報酬等の引き上げ

問 物価高を理由に市予算の大幅削減が行われる中での特別職報酬等の引き上げに対する市長の考えは。

答 今回の特別職報酬等審議会においては、各界各層の代表者等である委員が、職員の給与改定状況や他都市との均衡、社会経済情勢など、さまざまな資料を基に各面から十分に議論をされ、その結果を答申として取りまとめていただいたものであり、この内容を尊重することとした。



市民生活

物価高騰対策

問 物価高騰対策に取り組む市長の決意は。

答 物価高騰対策については、国の重点支援地方交付金等を活用し、今回の補正予算に保育所等給食費支援事業を計上するなど、生活者支援や事業者支援を行っており、今後も、長引く物価高騰の影響を受ける市民や事業者に寄り添い、状況に応じた切れ目のない、きめ細かな支援にスピード感を持って取り組んでいきたい。



健康・福祉

介護人材の確保

問 本市独自の介護労働実態調査を行う考えはあるか。また、介護職員の処遇改善を国に求めるべきと考えるが、市長の見解は。

答 本市独自の介護労働実態調査については、第10期高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定に向け、令和7年10月に実施する

予定である。また、処遇改善については、国の責任において、全ての介護従事者に対し継続して取り組まれるよう、今後とも中核市市長会等を通じて要望していく。

生活保護の家族介護料加算

問 本市のこれまでの対応と支給漏れがないか総点検を実施すべきと考えるが、当局の考えは。

答 生活保護の家族介護料加算は、身体障害者の障害等級1級もしくは2級などに該当する方が、日常生活の全てについて介護を必要とし、その方と同一世帯の方が介護する場合に月額1万3,150円が支給されるもので、国の基準告示に基づき、世帯状況に応じた支給を行っているところであり、国からの通知等も踏まえ、適切に対応していきたい。



子育て

産後ケア事業

問 産後ケアにおける助産所の役割についての当局の認識は。また、地域医療体制の中で助産所をどう位置付けていくのか。

答 本市の産後ケア事業において、助産所は、産婦の身体的・心理的ケア等を行うことにより、産婦やその家族に対する妊娠・出産・子育てにおける切れ目のない支援を担う施設の1つであると考えている。地域医療体制の中での位置付けについては、県において検討されるものと考えているが、母子とその家族に対する支援にあたっては、引き続き、助産所等関係機関と連携して取り組んでいきたい。



産業・農業

米不足・米価格の高騰

問 「令和の米騒動」ともいわれる米の現状と今後の対策について、見解は。

答 米不足の要因としては、国によると令和5年産米の生産量の減少などが考えられている。本市で生産される米は、一部販売されているが、大半が自家用である。

水田は米の生産とともに、洪水防止や水源かん養など多面的機能の役割を果たしており、引き続き、農地が次世代に着実に引き継がれるよう、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の推進や、地域での農作業受託組織などを含む担い手農家の確保・育成に努めていきたい。



▲八重の棚田

茶の振興対策

問 有機てん茶支援の概要と成果および今後の松元地域の茶の振興対策は。

答 本市では、販路拡大に必要な有機ＪＡＳ認証の取得等に対し助成しており、国・県を含む支援の成果として、有機栽培が促進されたほか、令和７年度、てん茶製造施設が２工場建設される予定である。

今後も引き続き、「まつもと茶」のＰＲ活動に取り組むほか、稼げる茶業経営を目指して、茶農家や関係機関・団体が一体となり、効率的な生産体制の整備や需要にあった品種への改植、有機栽培への転換を進め、持続可能な茶農家の育成に向けた生産振興に取り組んでいきたい。



▲松元地域の茶畑

観光

リヤカー屋台の振興・活性化

問 リヤカー屋台の振興・活性化のための電気と給排水設備について市長の考えと課題は。

答 民間事業者によるリヤカー屋台の初回の開催時には、多くの方々が利用されたと承知している。本市としても、これまでも甲突川河畔における新たなにぎわいの創出や、ナイトタイムエコノミーの推進に取り組んでおり、引き続き、効果等も含め動向を注視するとともに、こうした取り組みを活性化していくための必要な支援の在り方について、ソフト・ハード両面の観点から、他都市の事例等を調査・研究していきたい。



▲にぎわいを見せるリヤカー屋台

鹿児島アリーナの改修に伴うユニバーサルデザインへの対応

問 鹿児島アリーナの改修に伴うユニバーサルデザインへの対応は。



▲鹿児島アリーナ（西原商会アリーナ）

答 令和７年度に予定している基本・実施設計の中で、車いすやベビーカーの方も使いやすいエレベーターの設置や、おむつ替えシート等を備えた多機能トイレへの改修など、可能な限り、多くの方が利用しやすい施設となるよう配慮していきたい。

まちづくり

かごしまリビルド・トランスフォーメーション※（かごしまＲＸ）

問 かごしまＲＸにかける市長の思いは。

答 本市の中心市街地においては、旧耐震基準による建築物が多く残っていることから、中心市街地の活性化を図るためにも、まちの更新と成長を促し、安心安全なまちづくりを進める必要があると考えている。そのため、容積率割増し制度を創設することで、民間事業者のまちづくりへの創意工夫を引き出し、さらに、かごしまＲＸを段階的、積極的に展開することで、官民一



体となって、災害に強い、にぎわいと活力のある都市を実現していきたい。

※中心市街地の老朽化した建物の建て替え・新築を支援することで、まちの更新と成長を促進する取り組み。

高齢者居住確保策の考え方と取り組み

問 本市の高齢者居住確保策の考え方は。また、民間賃貸経営者への取り組みは。

答 高齢者の居住確保については、本市住生活基本計画の基本施策に掲げており、高齢者等が住み慣れた地域で自分らしく生活することができるよう、バリアフリー化や生活支援など、安心して過ごせる住まい・住環境の確保を図ることとしている。民間賃貸経営者に対しては、入居者が60歳以上の単身世帯であるセーフティネット住宅において、本市が保険料を負担する孤独死・残置物損害保険を令和７年度から提供することとしている。

市営住宅退去時の原状回復費用

問 市営住宅退去時の原状回復費用の主な内容と令和７年度の改善内容は。また、経年劣化を退去者負担に転嫁しないよう検討する考えは。

答 退去者負担の主な内容は、畳の表替えや、ふすまの貼り替え、居室の壁塗装などであり、これら以外は市の負担である。改善内容は、退去者負担分の居室の壁塗装について、全面塗装から、汚れた箇所の部分塗装へ見直しを行っている。



▲原状回復後の居室

原状回復費用については他都市を調査し、必要に応じて見直しを検討していきたい。

公営企業

ＰＦＡＳ※（有機フッ素化合物の総称）

問 ^{ビーファス} ＰＦＡＳの中の^{ビーフォス} ＰＦＯＳ等への取り組み状況と、水道水の安全を周知する広報活動は。

答 ^{ビーフォア} 水道局では、令和２年度から水道水中の^{ビーフォア} ＰＦＯＳ・^{ビーフォア} ＰＦＯＡの水質検査を定期検査給水栓70地点で実施している。３年度に１カ所で、暫定目標値を下回る７ナノグラムが検出されたが、それ以降は検出されていない。検査結果については、他の水質検査結果と合わせて水道局ホームページで公表している。

※有機フッ素化合物を総称して「ＰＦＡＳ」と呼び、その中でも、^{ビーフォス} ＰＦＯＳ、^{ビーフォア} ＰＦＯＡは、幅広い用途で使用されてきた。これらの物質は、難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質があるため、国内で規制やリスク管理に関する取り組みが進められている。

教育

学校の屋内運動場の空調設備

問 指定避難所に指定されている学校の屋内運動場への空調設備の設置状況は。また、今後整備をどのように進めていくのか。

答 現在、空調設備の設置はないが、国の交付金制度の見直しを踏まえ、避難所としての利用状況や施設改修等の観点から、効果的な整備等について検討していきたい。



ラーケーション※の導入

問 本市での導入の考えは。

答 親子で過ごす時間の確保や学校外でのさまざまな体験は、児童生徒の成長にとって重要なものであると認識している一方、学校は、友達や教員と対話を通して学びを深める協働的な学びの充実を目指しており、多様な考えに触れることで、子どもが自ら考えを広げ深めることができる良さがある。本市としては、さまざまな課題等への対応もあることから、国や県の動向を注視していきたい。



▲潮干狩りを楽しむ親子

ラーニング バケーション
※Learning（学び）とVacation（休暇）を組み合わせた造語。児童生徒が平日に保護者等の休暇に合わせて、学校外での体験や学習することができる制度。

委員会から

特別職の報酬改定等に関する条例改正

問 今回の特別職報酬等審議会の答申の内容は。

答 今回の答申については、前回改定した平成18年度以降、本市の一般職の累積給与改定率が3.05%となっていることや、消費者物価指数および県内の民間賃金水準等も上昇しており、市民感情等を考慮しても引き上げる時期に來ていると考えられることなどを踏まえ、一般職の累積給与改定率と同程度の3%の増額改定が適当とされたところである。

なお、二役および議員については、昨今の物価高騰で厳しい社会経済状況にある中での引き上げであることも肝に銘じながら、市民の期待に応えられるよう、より一層、市勢の発展に尽力いただきたい旨の附帯意見が出されている。

問 中核市における現在の本市の予算および人口規模の状況、ならびに財政力指数は。また、本市の報酬等改定の経過と今回の改定後の中核市における報酬月額等の順位は。

答 本市の令和7年度一般会計の当初予算規模は1位、人口規模は3位で、5年度の財政力指数は0.7の45位となっており、中核市の平均0.77を下回る水準となっている。

現行の報酬月額等は、平成18年度のマイナス3%の改定以来、19年間据え置きとなっており、今回3%を増額することで減額改定前と同水準となる。順位については、今回の改定後は、市長は7位から2位、議員は3位から1位となっている。

問 今回の改定について、市民の理解が得られると考えているか。

答 各界各層の代表者等で構成される同審議会において、一般職の給与改定の状況や中核市および九州県都の状況、本市の財政状況のほか、消費者物価指数や民間賃金の状況など、さまざまな資料を参考にしながら、3回にわたり各面から熱心な協議がなされたところであり、今回の議案提出について市民の理解は得られるのではないかと考えている。

乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

問 乳児等通園支援事業、いわゆる「こども誰でも通園制度」とは。

4 答 0歳6か月から満3歳未満で保育所等を利用していない児童

を対象に、保護者の就労要件等を問わず、月10時間を上限に保育所等を利用することができる制度で、保育所等に通園することにより、児童に家庭とは異なる経験等の機会を与えるなど、児童の育ちの支援が主な目的となっている。保護者は本市の資格審査を受けた後、国が整備した同制度総合支援システムを用いて実施施設へ面談および利用予約を行った上で利用する流れとなっており、令和7年度の料金は児童1人当たり1時間300円を標準に各施設が設定することになっている。



問 本市の保育士不足の現状、同制度の開始に伴い既存の保育士の負担が増え、保育の質の低下が危惧されるが、見解は。

答 保育士等の人数については、令和7年4月は昨年と比較し、80人増となっており、保育所等の利用待機児童数も2年連続でゼロを達成できたことから、一定の確保が図られているものと考えているが、利用定員に達していない保育所等は7年4月1日時点で133施設となっており、36施設が保育士不足を要因の1つとしている。

同制度については、改めて説明会を開催し、制度の趣旨等を説明するほか、保育所等においては保育の質を確保しながら、同制度の実施について検討いただけるよう、丁寧なサポートを行い、円滑な準備を進めていきたい。

可決された意見書の要旨

第2回定例会では、1件の意見書案を原案どおり可決しました。

●教育予算の拡充を求める意見書

国におかれては、令和8年度の予算編成において、子どもたちの教育環境改善のために、さらなる少人数学級の推進や加配教員の増員、少数職種の配置増など、計画的な教職員定数の改善を推進するとともに、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持することを強く要請するため、国会及び関係行政庁に対し、意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

【用語解説】意見書

本市の公益に関する事柄について、市議会としての意思を意見としてまとめた文書のことで、地方自治法第99条の規定に基づいて、国会や国などの関係行政庁に提出することができます。

Close Up



～傍聴席にクッションを設置しました～

傍聴者からの「長時間座るときつい」という声にお応えして、傍聴席にクッションを設置しました。「疲れず、質疑に集中できました」と好評です。ぜひ傍聴（西別館4階）へお越しください。



◀ 親子席もご利用ください。
お子さんと一緒に、ゆったり傍聴できます。

議案等に対する各会派等の表決態度

○賛成 ×反対

		件名	自 民 党 市 議 団	立 憲 社 民	公 明 党	市 民 連 合	日 本 共 産 党	に じ と み ど り	無 所 属 A	無 所 属 B	無 所 属 C	無 所 属 D	無 所 属 E	無 所 属 F	結果
第1回臨時会	議案	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	承認
		▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		▼工事請負契約締結の件〔桜島学校新築本体その他工事〕													原案可決
		▼工事請負契約締結の件〔桜島学校新築電気設備工事（2工区）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		▼工事請負契約締結の件〔桜島学校新築電気設備工事（1工区）〕													
		▼令和7年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号）													同意
		▼監査委員の選任について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	陳情	▼市民と共に「いじめ」、「自殺」、「児童虐待」、「犯罪」等を減らす取組について	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不採択
第2回定例会	議案	▼鹿児島市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
		▼令和7年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号）													
		▼特別職の職員の給与に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	
		▼鹿児島市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例制定の件	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
		▼鹿児島市公営企業の管理者の給与等に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	
		▼鹿児島市報酬及び費用弁償条例一部改正の件	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
		▼令和7年度鹿児島市介護保険特別会計補正予算（第1号）													原案可決
		▼厨房機器購入の件〔桜島学校に設置する厨房機器（スチームコンベクションオーブン、低放射ガス回転釜等）〕													
		▼工事請負契約締結の件〔谷山中学校校舎27号棟長寿命化改良その他本体工事〕													
		▼工事請負契約締結の件〔星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良その他本体工事〕													
		▼損害賠償の額の決定及び和解に関する件													
		▼鹿児島市過疎地域工業等開発促進条例一部改正の件													
		▼自動車購入の件〔水槽付消防ポンプ自動車1台〕													
		▼鹿児島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		▼鹿児島市公営企業職員の給与の種類及び基準を定める条例及び職員の育児休業等に関する条例一部改正の件													
		▼職員の勤務時間、休暇等に関する条例一部改正の件													
		▼鹿児島市職員に対する退職手当に関する条例一部改正の件													
		▼鹿児島市税条例一部改正の件													
		▼工事請負契約締結の件〔桜島学校新築空気調和設備工事（2工区）〕													
		▼工事請負契約締結の件〔桜島学校新築空気調和設備工事（1工区）〕													
		▼専決処分の承認を求める件〔令和7年度鹿児島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
		▼副市長の選任について同意を求める件													同意
		▼公平委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件													
	観望	▼教育予算の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

会派名等	議員数	所 属 議 員 名	会派名等	議員数	所 属 議 員 名
自民党市議団	17人	小森こういちろう いけやま美月 西 洋 介 山 下 要	市 民 連 合	4人	合原ちひろ 伊地知紘徳 三反園輝男 片 平 孝 市
		中元かつあき 霜 出 佳 寿 米山たいすけ 佐 藤 高 広	日 本 共 産 党	3人	園 山 え り たてやま清隆 大園たつや
		瀬戸山つよし 奥山よしじろう 川 越 桂 路 山 口 健	にじとみどり	2人	のぐち英一郎 大 園 盛 仁
		古 江 尚 子 仮 屋 秀 一 中 島 蔵 人 平 山 哲	無 所 属 A	1人	大 原 葉
		入 船 攻 一	無 所 属 B	1人	田代よしき
立 憲 社 民	7人	うかりともえ 永谷さよこ 和 るりか まつおはるよ	無 所 属 C	1人	大木ひかる
		向江かほり 平山タカヒサ 大 森 忍	無 所 属 D	1人	せぐち和浩
公 明 党	6人	小南まさゆき 甲斐ひろのぶ 上入佐あゆみ こじま洋子	無 所 属 E	1人	本田かずき
		松尾まこと 長 浜 昌 三	無 所 属 F	1人	池田ゆうせい

新たな委員会構成

第1回臨時会において、議長の指名により、常任委員会等の委員を選任した旨の報告がありました。

常任委員会（総務環境・防災福祉こども・市民文教・産業観光企業・建設消防）、議会運営委員会、特別委員会（桜島爆発対策・都市整備対策）の委員をお知らせします。（◎委員長 ○副委員長）

第94代議長



川越桂路
（自民党市議団）

第95代副議長



伊地知紘徳
（市民連合）

凡 例



氏 名
所属会派等

総務環境委員会（定数9人 現員9人）

【所管事項】 総務局、企画財政局、環境局、会計管理室、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項



◎こじま洋子
（公明党）



○いけやま美月
（自民党市議団）



まつおはるよ
（立憲社民）



合原ちひろ
（市民連合）



中元かつあき
（自民党市議団）



たてやま清隆
（日本共産党）



松尾まこと
（公明党）



仮屋秀一
（自民党市議団）



大園盛仁
（にじとみどり）

防災福祉こども委員会（定数9人 現員9人）

【所管事項】 危機管理局、健康福祉局及びこども未来局の所管に属する事項



◎西 洋介
（自民党市議団）



○本田かずき
（無所属）



大木ひかる
（無所属）



霜出佳寿
（自民党市議団）



佐藤高広
（自民党市議団）



大園たつや
（日本共産党）



長浜昌三
（公明党）



大森 忍
（立憲社民）



古江尚子
（自民党市議団）

市民文教委員会（定数9人 現員9人）

【所管事項】 市民局及び教育委員会の所管に属する事項



◎のぐち英一郎
（にじとみどり）



○向江かほり
（立憲社民）



うかりともえ
（立憲社民）



上入佐あゆみ
（公明党）



園山えり
（日本共産党）



川越桂路
（自民党市議団）



中島蔵人
（自民党市議団）



三反園輝男
（市民連合）



平山 哲
（自民党市議団）

産業観光企業委員会（定数9人 現員9人）

【所管事項】 産業局、観光交流局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶局の所管に属する事項



◎平山タカヒサ
（立憲社民）



○甲斐ひろのぶ
（公明党）



池田ゆうせい
（無所属）



小森こういちろう
（自民党市議団）



大原 葉
（無所属）



和 るりか
（立憲社民）



奥山よしじろう
（自民党市議団）



片平孝市
（市民連合）



入船攻一
（自民党市議団）

建設消防委員会（定数9人 現員9人）

【所管事項】 建設局及び消防局の所管に属する事項



◎瀬戸山つよし
（自民党市議団）



○せぐち和浩
（無所属）



小南まさゆき
（公明党）



永谷さよこ
（立憲社民）



田代よしき
（無所属）



山下 要
（自民党市議団）



米山たいすけ
（自民党市議団）



伊地知紘徳
（市民連合）



山口 健
（自民党市議団）

議会運営委員会

（定数11人 現員11人）

【調査・審査事項】

次に掲げる事項に関する調査を行い、議案、請願等を審査する。

- 1 議会の運営に関する事項
- 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- 3 議長の諮問に関する事項

◎委員長 中元かつあき

○副委員長 三反園輝男

委員

向江かほり 平山タカヒサ
米山たいすけ 大園たつや
松尾まこと 奥山よしじろう
長浜昌三 山口 健
古江尚子

桜島爆発対策特別委員会

（定数11人 現員11人）

【設置目的】

桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策及び大正噴火級の大規模噴火対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期すため、関係当局への意見反映を図る。

◎委員長 三反園輝男

○副委員長 霜出佳寿

委員

永谷さよこ 大原 葉
いけやま美月 まつおはるよ
西 洋介 たてやま清隆
長浜昌三 仮屋秀一
平山 哲

都市整備対策特別委員会

（定数11人 現員11人）

【設置目的】

本市が当面している都市整備問題（河川改修、港湾整備、バイパス建設、鹿児島中央駅周辺及び鹿児島港本港区の課題）について調査検討を行い、関係当局への意見反映を図る。

◎委員長 佐藤高広

○副委員長 大森 忍

委員

小森こういちろう 上入佐あゆみ
甲斐ひろのぶ 米山たいすけ
和 るりか 大園盛仁
古江尚子 片平孝市
中島蔵人

鹿児島市議会公式SNS

会期日程や発言通告者一覧のほか、議会だより発行のお知らせなどを発信します！



マグマシティ
PRキャラクター
マグニオン



次号の発行予定

かごしま市議会だよりは定例会の開催結果を中心に年4回（2月、5月、8月、11月）発行しています。次号は令和7年11月1日に発行する予定です。

この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成しています。

